

KLAU PPK-J Desktop for DJI RTK

DJI 測量用ドローン Phantom 4 RTK / Matrice 210 V2 RTK
専用位置情報補正ソフトウェア



**RTK 測量ができない場所でも
PPK を使った高精度座標の取得が可能です**

DJI 提供のレンズキャリブレーション値を利用

GCP	X (cm)	Y (cm)	Z (cm)
1	-2.66	-0.78	6.79
2	-2.86	-0.10	8.22
3	-4.32	0.58	4.85
4	-3.02	0.52	5.29
5	-3.29	-0.79	5.67
6	-1.52	1.72	4.85

※P4RTKの値

SkyLink Japan 独自のレンズキャリブレーション値を利用

GCP	X (cm)	Y (cm)	Z (cm)
1	-1.52	-0.21	1.48
2	-1.54	1.13	2.52
3	-3.23	2.80	-1.07
4	-2.60	2.23	-0.23
5	-1.72	1.19	-0.43
6	-2.85	2.31	-0.28

**SkyLink Japan 独自のレンズキャリブレーション
によって更なる高精度化を実現**

通常の P4RTK 等 には、撮影された画像のヘッダーに工場出荷時のレンズキャリブレーション情報が保存されています。しかし、この値はレンズ 1 つ 1 つの個体差を正確には反映していません。SkyLink Japan では、実際のドローン測量現場に近い環境下において独自のレンズキャリブレーションを行うサービスを実施しております。これによってX,Y,Z 方向全てにおいて、± 5cm 以内の精度を実現します。

※レンズキャリブレーションサービスは有料となります。詳細については正規販売代理店へお問い合わせ下さい。

KLAU PPK-J Desktop for DJI RTK は、DJI 社製 Phantom4 RTK や、Matrice 210 V2 RTK に対応した後処理キネマティック専用ソフトウェアです。このソフトウェアにより、Phantom 4 RTKや、Matrice 210 V2 RTKは基地局との通信を必要とせずに高精度かつ信頼性の高い結果を得ることができるようになります。RTK は無人機と基地局の間の連続通信を必要とし、飛行範囲とデータ品質を制限してしまいます。他方、PPKは基地局とのリアルタイム接続を必要としません。

これにより、ユーザーは基地局との通信障害に伴う損失が一切無い完全な測位情報を収集することができます。本ソフトウェアは、仮想基準点を用いた後処理キネマティック方式を採用しているので、得られる位置情報はRTK で得られるものよりも厳密かつ正確なものとなり、効率性、信頼性および精度が向上します。

What is good about it ?

GCP なしで XY 座標誤差 5cm、
Z 座標誤差 10cm 以内を実現

本ソフトを用い PPK モードで取得された情報を解析することで、対空標識を使用せずとも XY 方向で 5cm、Z 方向で 10cm 以内の誤差に抑えることができます。これにより、現場での GCP 設置数を大幅に削減することができ、現場作業の効率が増します。

D-RTK2 モバイルステーション
の設置が不要

P4RTK 等より精度の高い測位を行うためには、D-RTK2 モバイルステーションが必要とされています。「KLAU PPK-J Desktop for DJI RTK」では、適切な仮想基準点情報を自動的にダウンロードし高精度な後処理補正が施されるため、D-RTK2 の購入や VRS 配信業者との契約、現場での設置作業などは一切不要です。

機体と GNSS アンテナ間の
位置を高精度に補正

UAV が飛行中に傾斜する影響で、GNSS アンテナとカメラの中心およびジンバル間には、3 次元的な位置の相違が発生します。「KLAU PPK-J Desktop for DJI RTK」では、P4RTK等の IMU 情報を用いてこの差を補正し、各写真の正確なカメラ中心位置を決定します。

世界測地系と日本のジオイド
モデルへの変換機能を搭載

P4RTK 等のデフォルトの座標系および楕円体高に対して、セミ・ダイナミクス補正後の世界測地系 (JGD2011) および日本のジオイドモデル (JGD2011) を考慮した標高への変換に対応しています。ユーザーは、変換後の値を使って 3 次元点群復元やオルソモザイク画像作成などの処理を行うことが可能です。



スマートジオタグ機能を搭載

後処理された高精度な座標値の EXIF データへの上書きや他の測量情報も含んだテキストファイル内への書き込みなどができます。これら座標値に加えて、各写真の推定精度情報も算出されるため、SfM ソフトで処理を行う際により位置精度の高い結果を得ることができます。

KLAU PPK-J Desktop for DJI RTK 動作環境

動作保証OS

Windows7以降 (Mac非対応)

入力データ

入力画像フォーマット→JPEG 入力シャッター信号フォーマット→MARK 補正情報→Rinexファイル

出力データ

後処理補正済み情報 → CSVファイル、もしくは画像のExifファイルに上書き

SkyLink Japan (株式会社WorldLink&Company)

〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町 98-2-2F

法人様専用お問合せ窓口 TEL : 075-708-2245 (10:00-17:30 平日)

MAIL : info@skylinkjapan.com WEB : www.skylinkjapan.com

● 本仕様は改良のため予告なく変更される場合があります。

● 製品名などは各社商標または登録商標です。

